

広報たかなべ

2012. 5. 25 NO. 376



4月1日にオープンした「たかなべ町家本店」
(関連記事を6～7ページに記載)

- ・特集 スポーツを通しての子育てのすすめ
- ・たかなべ町家本店 オープン！！
- ・メタボ健診のススメ
- ・平成24年度 一般会計予算
- ・平成24年度 高鍋町消防団幹部・部長のみなさん
- ・平成24年度 高鍋町行政事務連絡員を紹介します
- ・まちの話題
- ・わが町の宝物

【お知らせ】

エフエム宮崎制作による高鍋町のラジオ広報番組が、4月6日から始まりました。
今年度、専属のスタッフが町内で取材を行い、高鍋町の魅力を元気に発信していきます！ぜひお聞きください♪

- ☆ 番組タイトル 「fresh!!高鍋」
- ☆ 番組テーマ 新鮮で生き生きとした情報をお届け
- ☆ 放送時間 毎週金曜日 午後0時30分～0時55分





懸命に練習に励むラグビースクールの子どもたち

ラグビースクール

高鍋町には、スポーツ少年団とは別にラグビースクールがあります。ここでは、十九回の花園出場を誇る高鍋高校ラグビー部のOBを中心とした指導者が、子どもにラグビーを教えています。

高鍋町スポーツ少年団
高鍋町には、今年創設五十周年を迎える日本スポーツ少年団を本部とする「高鍋町スポーツ少年団」があります。平成二十三年度末における高鍋町スポーツ少年団の団数は二十一団、団員数は四三四人で、町内の小学生の約32%が入団しています。この数字は、宮崎県平均の21%を大きく上回っており、高鍋町の子どもたちがより多くスポーツに親しんでいることが分かります。

平成24年度 高鍋町スポーツ少年団

(平成24年4月28日現在)

団名	指導者代表	団員数	指導者数
高鍋東小野球	長友和也	21	3
舞鶴野球(6年)	西正一	9	3
ふうの木野球(5年)	増田幸一郎	10	1
もくせい野球(4年生以下)	長尾広則	24	2
東小バレーボール	木俵秀明	22	3
西区バレーボール	馬場善文	16	3
高鍋FC(サッカー)	芥田賢治	65	6
高鍋デンジャーズ(男子バスケ)	森下正明	11	2
ミニバスケット女子	永友泰祐	15	2
高鍋松濤館空手道	深水憲一	11	6
高鍋友和会空手道	渡部敏基	10	2
高鍋柔道	佐藤哲朗	10	3
少林寺拳法	笠新也	4	4
高鍋卓球	榎本雅聡	12	5
ジュニアバドミントン	江藤昭徳	8	7
高鍋陸上	永野泰古	56	8
高鍋剣道	三嶋聡	10	4
高鍋中学剣道	小坂宗大	6	2
高鍋なぎなた	吉村都代子	9	2
児湯ゴルフ	萱嶋了	22	5
高鍋警察柔道	黒木正文	19	3

◆スポーツ少年団についてのお問い合わせ

高鍋町 社会教育課 TEL：23-3701



なぎなた



陸上



空手



バレーボール



野球



高鍋町スポーツ少年団の中で一番の団員数を誇る高鍋FC(サッカースポーツ少年団)の皆さん

●特集

スポーツを通しての子育てのすすめ

～地域の皆さんに支えられながら～

子どもの体力の現状

文部科学省が行っている「体力・運動能力調査」によると、子どもの体力や運動能力は、昭和六十年ごろから現在まで低下傾向が続いています。現在の子どもたちの結果をその親の世代である三十年前と比較すると、ほとんどのテスト項目において、子どもの世代が親の世代を下回っています。一方、身長や体重など子どもの体格については、逆に親の世代を上回っています。このことから、体格が向上しているにもかかわらず、体力や運動能力が低下していることは、身体能力の低下が深刻な状況にあると言えます。

子どもの体力低下の原因

経済成長に伴う社会情勢の変化により、大人が生活の利便性を求め、日常生活において「歩く」よりも「車での移動」など、体を動かす機会を

親としての責任

子どもの体力の低下は、将来の生活習慣病や、ストレスに対する抵抗力の低下などを引き起こし、活力のない大人へと成長させてしまうおそれがあります。

そうならないためにも、親自身がそれぞれの子どもたちの状況を把握しながら、外遊びやスポーツに親しむ機会を意識して与えてあげることも必要だと思われま。

また、健康三原則(調和のとれた食事、適切な運動、十分な休養や睡眠)を意識しながら、子どもに基本的な生活

子どもの成長とスポーツ

小学校中学年(三・四年生)では、歩く・走る・跳ぶ・投げる・捕るなどの基礎的な動きが上手にできるようになり、スポーツに対する興味が芽生えてくる時期だと言われています。

そして小学校高学年(五・六年生)になると、身長など体の急速な成長や、思春期の入り口を迎えた精神面での発達著しくなります。

これらの時期に、他者を意識しながらの集団活動であるスポーツに関わることで、その後の成長に大きな意味を持つことは明らかです。



伝えたいこと

～The Interview～

ラグビーから仲間大切さを学びました ～One for All, All for one～



野田 幸三 さん

私は、高鍋高校入学と同時にラグビーを始めました。当時は黒岩正春監督のもと、厳しい練習を重ねていて辛いばかりでした。しかし、社会人になってから黒岩監督の教えやラグビーの魅力が理解できるようになり、今でも現役でやっています。またラグビースクールの指導者として、子どもたちにチームプレーと仲間大切さを教えています。

息子が高校生で今きつそうですが、負けずに頑張っしてほしいですね。



野田 隆成 さん

私は小学校1年生のとき、父の勧めでラグビースクールに入りましたが、体をぶつけることが嫌いで、正直練習に行くのがイヤでした。でも、6年生のときにキャプテンになったことをきっかけに意識が変わり、だんだんとラグビーが好きになり、高鍋高校に入った今も続けています。ただ、今はケガをしているうえに勉強との両立が厳しく、とてもきついです。それでも何とか続けているのは、仲間の励ましがあるからです。

子育てを楽しみませんか



高鍋町スポーツ推進委員

田中 律 さん

私は子どものころから体を動かすのが好きで、今もバレーボールをしています。我が子は3人とも陸上スポーツ少年団でお世話になり、それぞれ今もスポーツを続けています。少年団活動をしているときに、子どもと同じく私も多くの友人を得て、子育てについての悩みを語り合ったものです。

親が子どもと関わることができるのは義務教育のうちです。この時代を大切に、スポーツを通して子どもと一緒に笑って楽しんでみるのもいいかもしれません。推進委員としても体を動かす楽しさを皆さんに伝えていきたいと思っています。

町民の皆さんへご報告！！



中京大学体育学部3年
初木 勝吾 さん

宮崎工業高校を卒業し、現在は中京大学で陸上競技に打ち込む高鍋町脇出身の初木勝吾さん。以前、世界ユース陸上選手権大会に日本代表として出場し、見事決勝に進出したことを本広報（平成21年7月号）で掲載したことがあります。あれから3年。初木さんは、今まさにロンドンオリンピックへの出場をかけて、オリンピック選考会に臨んでいます。5月3日の静岡国際陸上では県記録を更新する走りを見せてくれており、つづく6月の日本選手権も楽しみです。

高鍋町出身のオリンピック選手誕生！という明るいニュースが聞けるといいですね！



初木さんは、高鍋東小野球スポーツ少年団の出身。東中学校でも野球部で活躍した
(写真は、現在の東小野球スポーツ少年団の皆さん)

【取材を終えて】

高鍋町には、昔から子どもを大事に育てようとする町民性があるといえます。住んでいる私たちはあまり意識したことがありませんが、これは、高鍋藩第七代藩主秋月種茂公が創設した「明倫堂」の精神が、知らず知らずのうちに大人から子供へ受け継がれている所以ではないでしょうか。スポーツ少年団やラグビースクールの指導者に意識の高い方が多いということも、なすける話です。

人は、一人では生きていけません。必ず誰かと関わりながら生活をしています。このような社会生活を円滑に送るためには、体力はもちろん、物事に取り組み意欲であったり、気力であったりと精神面の充実がとても重要な要素であると思います。

これらの力を、子ども時代のスポーツの経験から養うことができれば、健康な大人へと成長させる近道であるのでは、と取材を通して改めて感じました。

町内に住む子育て中の皆さん、スポーツの良さをここでもう一度見直し、地域のみんなと子どもがここからだを育てていきませんか。そして、活力豊かな高鍋町を一緒につくっていきましよう。



高鍋町スポーツ少年団に関わる人たち

～The Interview～



高鍋町スポーツ少年団本部長
榎本 雅聡 さん

私は、約20年、本部長をさせていただいています。個人的には、卓球の指導者として活動していますが、共働きが増えてきた現在、スポーツ少年団には「子育て支援」の要素も含まれていると感じています。

高鍋町スポーツ少年団の入団率が高いのは、やはり子どもをしっかりと育てようという意識の高い指導者が多いおかげではないでしょうか。高鍋の指導者は、ビーチクリーン活動や高鍋城灯籠まつりへの参加など社会活動にも積極的です。

少年団で養う能力について「心：競技力＝6：4」だと私は思っています。今後は、エネルギー問題に関心を持たせる（例えば練習が終わったらサッと電気を消す）など、家庭ではなかなかできないことについても取り組んでみたいと思っています。

指導者

空手と陸上の指導者として



近藤 英明 さん

私が体育教師をしていたころ、異動で高鍋に来ました。そのときに高鍋松濤館の深水さんに出会い、後に指導を始めました。また退職後には陸上の指導も引き受け、現在は、月・水・金が空手、火・木・土が陸上と毎日子どもたちの顔を見る生活をしています。指導は自分の出来る範囲だけですが、これからも子どもに意欲を持たせられるような指導を心掛けていきたいと思っています。

4年前になぎなた少年団を立ち上げ



吉村 都代子 さん

私は、高鍋西小学校教諭だった4年前になぎなたスポーツ少年団を立ち上げました。なぎなたのいいところは、1人で踏ん張る力や相手とのコミュニケーション力の養成が図られるところです。子どもたちには、少年団活動を通して、こころとからだを養い、仲間づくりをしてほしいと思います。そして、凛とした立ち振る舞いのできる人になってほしいですね。

保護者



舞鶴野球 育成会
徳永 和志 さん

現在は二男が入団中ですが、長男の時から数えると少年団との付き合いは8年になります。指導者の皆さんには、自分の時間を割いて子どもと向かい合っていていただき、また、あいさつなど礼儀をしっかり教えていただき、本当に感謝しています。

少年団では、子どもを通して親同士のつながりが広がっていくのも魅力の一つだと思います。

団員



ミニバスケット女子
主将
河内 綾 さん

私は、兄の影響で小学校1年生でサッカーを始めましたが、4年生のときに友達に誘われてミニバスケットに入りました。監督に怒られたときは落ち込むときもあるけど、仲間といいプレーができたときはとても嬉しくなります。

ミニバスケットとしては今年が最後の年なので、県大会出場を目標に仲間と一生懸命頑張ります。



平成24年度 高鍋町スポーツ少年団入団式



高鍋町 社会教育課
社会教育指導員
漆島 正夫 さん

成長が著しい子ども時代に、スポーツ少年団活動を通じて基礎的な運動習慣を身につければ、生涯にわたってスポーツを楽しめるうえ、生涯を通じた友達もできます。またスポーツ少年団は「競う」力を養うだけではなく、人間育成には特に大きく力を入れており、こころとからだの成長を図っています。

高鍋町の指導者の皆さんは素晴らしい方が多く、熱心な指導にとっても感謝しています。

入団しようかと迷っている子どもさんは、気軽に見学に行ってみたらいいですよ。

メタボ健診のススメ

～自分自身の健康を守るために～

※メタボとは？
メタボリックシンドロームの略で、内臓脂肪症候群のこと

年齢を重ねるとともに増えてくる高血圧症・糖尿病・狭心症などの生活習慣病。これらの発症にはメタボが深く関係しています。

メタボ健診（特定健診）は、早期に異常を発見し生活習慣の改善を図ることで、生活習慣病の発症と重症化を防ぐことを目的としています。



大事な家族や友達を誘って、年に一度は必ず健診を受けましょう。

◎対 象 者 40歳～74歳までの公的医療保険加入者全員 ※定期的に病院に通院中の方も対象です。

◎健診内容 問診・身体計測・診察・血圧測定・尿検査・血液検査

高鍋町国民健康保険加入の皆さんへ
メタボ健診 耳寄り情報！

①集団健診も個別健診も自己負担金は1,000円！
（実際にかかる費用は集団が6,088円、個別が8,110円）

②節目の年齢（下欄）に該当する方で希望者は、自己負担金1,000円（メタボ健診費用とあわせて合計2,000円）で頸部と腹部の超音波検査が受けられます！

40歳：昭和47年4月1日～48年3月31日生まれ
45歳：昭和42年4月1日～43年3月31日生まれ
50歳：昭和37年4月1日～38年3月31日生まれ
55歳：昭和32年4月1日～33年3月31日生まれ
60歳：昭和27年4月1日～28年3月31日生まれ
65歳：昭和22年4月1日～23年3月31日生まれ
70歳：昭和17年4月1日～18年3月31日生まれ

③節目の年齢に該当する方は全員、心電図検査と貧血検査が受けられます！

④まいづるカードの満点カードがあれば、何と無料で健診が受けられます！



⑤まいづるカード会のご協力で、受診者に20ポイントが付きます！

⑥高鍋信用金庫『特定健診受診率向上応援定期“スマート”』が利用できます！

メタボ健診受診者の方が、10万円以上100万円までの定期預金をする、店頭表示利率に0.05%の金利上乘せができます。希望者は、健康福祉課で受診証明書の発行を受けてください。

※②～⑥は集団健診のみ。

平成23年度中に受診率が大きく伸びた正ヶ井手地区。平成24年3月には、地区総会後に町の保健師からメタボ健診についての説明を受けるなど、住民の皆さんの意識の高さが感じられます。

受診率向上のため、先頭に立って取り組みを行った同地区自治公民館長の河野幸雄さんにお話を伺いました。



正ヶ井手地区婦人部は、昨年5月に健康に関する町の出前講座を受けています。また班長役員会においては、住民がどうしたら健診を受けるのか検討を重ね、各班で連絡調整を行いました。その取り組みのおかげか、2月の健診では受診者が増えたんです。今後も、住民同士で声を掛け合いながら受診率アップに努めていきたいですね。

「高鍋の顔」として絵手紙コーナーとなつていますが、今後さまざまな活用ができるよう検討中という事です。

「高鍋の顔」として

町家本店にまだ行ったことがないという皆さん、古民家の懐かしさや親しみを感じられるこの場所に一度足を運んでみませんか。

そして、名実ともに「高鍋の顔」となるようみんなで盛り上げていきましょう。



たかなべ町家本店 家主
岩村 文夫 さん
(道具小路南 在住)

私は、この家で家族と幼いころを過ごし、たくさんの思い出があります。まちなかのメンバーがこの話を持ってきたとき、貸すかどうか正直悩みました。でも思い切って改修をし、皆さんの役に立つことができ、良かったと思っています。また、本宅で使用していたケヤキの敷居や庭の大きな石など私にとって大事なものがここで再利用され、嬉しく思っています。



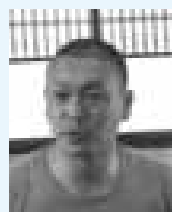
岩村家本宅で使用されていたケヤキ製の敷居が販売カウンターとしてよみがえった



2階ギャラリーで高鍋藩秋月種樹公の書を眺める岩村さん

The Interview

岩村さんのご厚意と建築士会のご協力をいただき、ここまで来ましたが、協議会は近々自主独立のための方向性を決めることとなります。今後は各商店の活性化のため、ここに一つずつでも商品を並べたいと思っています。二号・三号店も開店させたいですね。



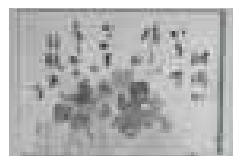
たかなべ町家本店社長
(まちなか商業活性化協議会 会長)
小澤 正隆 さん

The Interview

事業を進める上で、場所選定に苦労しました。しかし、岩村さんの快諾をいただき、この中心地に誰もが気軽に立ち寄ってもらえる場所が作れました。この事業の答えは十年から二十年後しか出せないとは思いますが、子ども世代に何かを残してやりたいですね。



たかなべ町家本店専務
(同協議会町屋プロジェクトキャプテン)
武末 哲治 さん



2階ギャラリー「絵手紙コーナー」でほんわかが気分になされた作品の一つ。『仲間がいるって嬉しいね ながまが居るから頑張れる』

【取材を終えて】
二年前にもまちなか商業活性化協議会取材したことがありますが、その際は、メンバーの商店街に対する『本気』が伝わって来ると同時に、手探りな部分も多少見えていました。しかし今回は、メンバーのぶれない決意に加え、具体案も聞くことができた。「町家本店を核とした新しい賑わいのある商店街」の青写真を垣間見た感じがしました。



まちなか協議会と町家本店

平成二十一年十月二日、高鍋町まちなか商業活性化協議会は産声を上げました。全国的に商店街での空き店舗や空き地が増える中で、城下町高鍋の歴史や文化、伝統などを商店街に取り込み、連携することで、商店街の活性化と新しい賑わいを創出しようというプロジェクトがスタートしたのです。

そのプロジェクトとは、

①のれんプロジェクト
②あかりプロジェクト
③町屋プロジェクト
④自主独立プロジェクト
の四つです。

この事業は、宮崎県と高鍋町の補助による三年間の事業で、平成二十四年三月をもつ

て終了しました。先に①と②のプロジェクトについては一通りの取り組みを終え、次のステージに向け検討を開始しています。④は、鍋スープレックスの順調な成果を上げています。

③の町屋プロジェクトは、『使用していない空き店舗をその建物の雰囲気を壊さず、昔の趣のある町屋風にアレンジし、活用する』との目的を掲げ、取り組みを行って来ました。三月まで事務所として使用した六日町の建物（家主である曾我部義雄さんのご厚意でこれまで使用）のリフォームもこのプロジェクトによるものです。

今回オープンした「たかなべ町家本店」の建物は、昭和四年に岩村家の別宅として建

てられ、住居として使用された後は貸店舗として利用されてきました。しかし最近では空き店舗となつたうえ、かなり老朽化が進んでいました。このような中、家主である町内在住の岩村文夫さんのご厚意をいただき、このプロジェクトの集大成である「たかなべ町家本店」を生み出すことになったのです。

たかなべ町家本店とは？

たかなべ町家本店は二階建てで、一階に高鍋町をはじめ近隣市町村の地場産品や新鮮野菜、小物などが買える店舗と高鍋町観光協会事務局があります。並べられる商品は日々充実が図られており、毎日訪れても飽きない内容です。また、二階は現在

高鍋の魅力を発信



オープン！！

高鍋町まちなか商業活性化協議会は、高鍋の中心地にたかなべ町家本店をオープンさせた。

80余年前に建てられた古民家が見事によりがえったのはなぜか。またこの建物をこれからどう活かしていくのか。

～ たかなべ町家本店 ～

◎住所 高鍋町大字高鍋町684-4
◎電話 22-5588
◎営業時間 午前10時～午後6時30分
◎取扱商品 物産品・パン・小物・高鍋産をはじめとした新鮮野菜・手づくりジャム・惣菜・花など
◎駐車場 約10台

※出店者を臨時募集しています。詳しくは、町家本店まで。

町の予算をより身近に感じていただくために、一般会計予算を家計簿の形にして表してみました。なお金額の単位は「千万円」を「万円」に置き換えています。

☆収入について
割合的には、自分で得た収入（自主財源）が全体の37.7%で昨年より0.6ポイント増となっていますが、その原因としては実家からの仕送り（依存財源）が減ったためですので、総額では13万5千円減ってしまいました。景気の低迷が影響して、実家は多額の借金を繰返して援助しているようですので、不安が残ります。

食費やローン返済は昨年に引き続き減少しましたが、医療費・教育費は昨年度と同じく増加しているため、なかなか貯金をすることができません。おまけに「国民健康保険」「下水道事業」等への繰出金である子どもへの仕送りも0.6ポイント増えており、光熱水費や生活用品に使う分を切り詰めている現状です。

☆貯金について

平成23年度末の基金（町の貯金）残高は26億1,760万2千円で、金額の「千万円」単位を「万円」単位に置き換えると261万7,602円になります。財政健全化への取り組みもあり、昨年度末から88万2,225円（8億8,222万5千円）貯金が増えましたが、それでも年収（予算額）の4割程度にしかありません。

平成 23 年度末の町債（町の借入金）残高は 67 億 4,720 万 1 千円で、金額の「千万円」単位を「万円」単位に置き換えると 674 万 7,201 円になります。昨年度末から 20 万 4,777 円（2 億 477 万 7 千円）減りました。

		対前年度比	
● 国民健康保険	28億1,530万7千円		3.1%
● 後期高齢者医療	4億5,271万9千円		9.7%
● 下水道事業	4億2,301万9千円		5.8%
● 介護保険	15億0,555万6千円		5.2%
● 介護認定審査員会	1,134万8千円		△ 0.7%
● 都市計画畑田土地区画整理事業清算金	8千円		△ 99.5%
● 一ツ瀬川雑用水管理事業	1,500万7千円		△ 11.8%

		対前年度比	
● 水道事業			
[収益的]			
収入	4億3,240万8千円		△ 0.3%
支出	4億8,741万6千円		3.5%
[資本的]			
収入	4,420万2千円		△ 64.9%
支出	2億9,674万0千円		△ 42.8%

— 9 —

町では、平成１９年度から平成２１年度までの「高鍋町財政改革推進期間」に加え、平成２０年度からは「第５次高鍋町行財政改革大綱」に沿って健全な財政運営を目指して財政再建に取り組んでいます。しかしながら、財源の大部分は国からの地方交付税等に頼っている状態です。国は今後復興対策や防災機能の強化、経常的な円高等経済対策のために多額の予算措置を国債で補う事態となっており、今後の地方自治体への影響は軽視できません。そのために、今後もこれまで以上に持続的・安定的な財政運営を行っていくことが求められます。

歳入 (Revenue)

項目	金額 (千円)	割合 (%)
町税	19億7,240万3千	29.9%
地方交付税	20億1,000万	30.5%
国庫支出金	7億6,604万	11.6%
県支出金	5億2,882万2千	8.0%
町債	4億8,642万5千	7.4%
使用料・手数料	1億9,745万3千	3.0%
分担金・負担金	1億6,405万2千	2.5%
地方譲与税	8,900万	1.3%
その他	3億8,080万5千	5.8%

歳出 (Expenditure)

項目	金額 (千円)	割合 (%)
民生費	24億4,649万1千	37.1%
総務費	8億5,986万7千	13.0%
公債費	7億1,004万	10.8%
衛生費	7億1,749万2千	10.9%
教育費	6億1,871万	9.4%
土木費	4億6,212万6千	7.0%
消防費	3億0,387万4千	4.6%
農林水産業費	2億8,363万1千	4.3%
議会費	1億0,723万2千	1.6%
商工費	7,582万9千	1.1%
その他	970万8千	0.2%

総務費	高鍋町庁舎第２棟建設事業	22,000 千円	農林水産業費	葉たばこ転換作物支援対策事業補助金	4,081 千円
	たかなべ未来づくり補助金	2,000 千円		新生産調整対策事業	21,887 千円
民生費	障害者等介護給付費	254,400 千円	衛生費	農産物加工施設工事	35,000 千円
	児童（旧こども）手当交付事業	338,841 千円		各種予防接種事業	54,498 千円
	地域子育て支援センター事業補助金	7,250 千円		合併処理浄化槽設置整備事業補助金	22,104 千円
商工費	延長保育事業補助金	27,670 千円	教育費	西都児湯環境整備事務組合負担金	263,580 千円
	商店街まちなみ景観形成事業	1,000 千円		西小学校グラウンド改修事業	25,000 千円
土木費	スタンプカードイベント補助金	2,200 千円		西中学校大規模改修事業	36,000 千円
	社会資本整備総合交付金事業	79,102 千円		町体育館大規模改修事業	6,500 千円
	舞鶴公園整備	4,000 千円	蚊口地区学習等供用施設屋上防水改修工事	7,600 千円	



東北地方太平洋沖地震（東日本大震災） 義援金について(ご報告)

義援金の受け付けを3月末で終了しました。これまで、町民の皆様や各団体より多大なご協力を賜り、誠にありがとうございました。

第1次配分として600万円を被災地にお届けしていましたが、このたびの最終配分は、現在も避難者の受け入れや避難者支援を行っている、姉妹都市である山形県米沢市へ全額をお届けしました。

○義援金総額：7,350,622円
(預金利息416円含む)
○最終配分類：1,350,622円



先生が生前最も愛された曲♪「誰か故郷を想わざる」が流れる中、参列者の献花が行われた

四月二十一日、高鍋町中央公民館で上條勝久先生の高鍋町葬が行われ、先生の数々の功績に感謝の意を捧げるとともに、ご遺徳をしのびました。高鍋町を深く愛していただいた先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

高鍋町名誉町民 故上條勝久先生 高鍋町葬



駅入り口の格子部分のペンキ塗装を行った班。約60人の参加者は班ごとに駅や周辺の魅力アップに携わった

三月十日からの二日間、宮崎県建築士会まちづくり委員会による「宮崎まちづくり塾in高鍋駅」があり、高鍋駅や周辺の活性化策の提案や各種作業が行われました。建築士会の瀬川洋一郎さんは「この活動によって何かが動くきっかけになれば」と思いを話しました。



「みやざきウィーク」にたか鍋大使くんも元気に参加。PR活動を愛嬌たっぷりに行った

◎高鍋を元気にPR！

三月に大阪府において、地場産品の販売と高鍋町の観光PRを行いました。来場者の評判は上々で、今後のさらなる活性化が期待されます。



小学生の団員が丁寧に花を植えたプランター10個を各学校の正面玄関横に設置。訪問者の目を楽しませてくれそう

三月、みどりの少年団によるプランター贈呈式が東西小学校で行われました。団員の川口千亜季さんは「東小を卒業するけど、自分で植えた花が母校できれいに咲いてくれると嬉しい」と話しました。

◎「まちの玄関」活性化提案



高鍋大師の石像が見下ろす斜面に、タカナベカイドウやソメイヨシノなど11種類が植えられた

三月十一日、NPO法人高鍋町観光協会主催の第一回高鍋大師花守山植樹祭「植える・カム！」が行われました。花守山整備構想に加え、口蹄疫や東日本大震災からの鎮魂・復興の祈りが込められたこの植樹には、地元住民の皆さんをはじめ約四百人が参加しました。

◎「花守山」整備への第一歩



高鍋大師で観光ボランティアによる説明を熱心に聞く訪問団の皆さん

四月十五日、近畿宮崎県人会による宮崎県訪問に合わせ、高鍋町出身者や高鍋に縁のある皆さんが高鍋大師など町内の観光名所を訪れました。この訪問は、五月十九日に発足する町人会「近畿高鍋会」のPRを兼ねて企画され、訪れた皆さんは久しぶりのふるさと高鍋を満喫した様子でした。

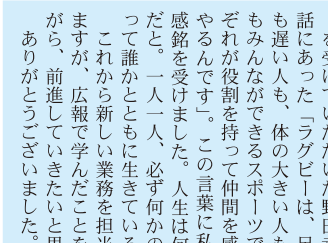
◎ふるさと高鍋を満喫



受賞者謝辞を述べる、社会福祉法人思恩会理事長の保科直士氏

四月十一日、中央公民館で第二十一回石井十次賞贈呈式が行われ、山形県の社会福祉法人思恩会 七窪思恩園が受賞しました。生誕記念式典では、献花や生徒による意見発表が行われ、高鍋町が生んだ孤児の父をしのびました。

◎石井十次の精神をつなぐ



朝まで激しく降った雨も上がり、出発時間にはさわやかな天気となった

四月二十二日、県ウオーキング大会in高鍋が、約四百人の参加のもと持田地域のコースで行われました。高鍋大師ではユニークな石像群を、ゴール後はひとつぎ会による踊りを見た参加者は、高鍋の知られざる魅力を知ったなどと話し、とても満足げな表情をしていました。



朝まで激しく降った雨も上がり、出発時間にはさわやかな天気となった

◎高鍋の歴史と自然を満喫

四月二十二日、県ウオーキング大会in高鍋が、約四百人の参加のもと持田地域のコースで行われました。高鍋大師ではユニークな石像群を、ゴール後はひとつぎ会による踊りを見た参加者は、高鍋の知られざる魅力を知ったなどと話し、とても満足げな表情をしていました。

【編集後記】

広報担当となつてからの四年間、これからの高鍋町を担う「子ども」を意識しながらの紙面づくりに心がけてきました。町民の皆様には取材など多くの場面で大変お世話になりましたが、次号からは後輩に引き継ぐことになりました。

私が持つ「子ども」の最後の記事となつた今回の特集、ここでインタビューを受けた「ラグビー」は、足の速い人も遅い人も、体の大きい人も小さい人もみんなができるスポーツです。それぞれが役割を持つ仲間を感じながらやるんです。この言葉に私はとても感動を受けました。人生は何事もこれだ。一人一人、必ず何かの役割を持つて誰かとともに生きているんだ。これから新しい業務を担当していきますが、広報で学んだことを活かしながら、前進していきたいと思えます。ありがとうございました。(N)

平成24年度 高鍋町消防団幹部・部長のみなさん



(左から) 後列：一木6部部长、谷川7部部长、三嶋8部部长、藤原9部部长、河野10部部长、大嶋11部部长、甲斐12部部长、横山13部部长
中列：鈴木本部部长、星居直轄部部长、盛満ラッパ隊隊長、杉田1部部长、永友2部部长、日野3部部长、古小路4部部长、黒木5部部长
前列：上妻生活安全係長、熊本指導員、矢野副団長、坂元団長、藤原東児湯消防組合救急課長、加藤副団長、金崎指導員、松行消防主任

平成24年度 高鍋町行政事務連絡員を紹介します

行政事務連絡員は、町長から委嘱を受けた非常勤特別職の地方公務員で、任期は4月1日から翌年の3月31日までの1年間です。

町広報紙をはじめとした文書等の配布や町として周知していただきたい情報の伝達など、行政事務を円滑に進めるためのさまざまな業務に従事していただいています。



行政区名	氏名	行政区名	氏名	行政区名	氏名
蚊口西の二	西森幹太	旭通	岩切正和	水除	木之下勉
蚊口西の一	藤原文夫	上町	関師義孝	正ヶ井手	河野幸雄
蚊口中	岩切正博	松原町	白石秀人	小丸団地	五味守吉
蚊口上	小森正隆	小丸	淵上智	小丸出口	梅木實雄
蚊口下	日高貞憲	小丸下	内田郁夫	上江団地	荻原美彦
堀の内団地	磯野浩藏	畑田	吉野有三	馬場原	財津吉和
堀の内	泥谷武弘	小丸上	武田康雄	中川原	松長宗男
下永谷	宇治橋重明	後小路	結城秀範	川田	橋口孝一
上永谷	三輪勝範	宮越	大泉秀雄	羽根田	下大迫敬高
雲雀山	志田稔夫	宮越上	日野正勝	青木	高橋常晴
水谷原	加藤智徳	南宮越	椎榮治	老瀬	森俊彦
越ヶ溝	片岡美利	道具小路西	長尾光信	牛牧	太田政利
毛作	野村勝彦	道具小路東	北原寿生	南牛牧	上野文男
新山	星崎政志	道具小路南	矢野滋樹	市の山	立山得博
大平寺	武田富美夫	中鶴	養毛進	中尾	後藤正弘
脇	長友正三	樋渡	黒木勅祥	小並	岩村隆二
舞鶴団地	荒川比呂志	下屋敷	池田英明	竹鳩	黒木輝幸
大工小路	松岡由起子	菖蒲池西	津曲智邦	切原	矢野精文
宮田	佐藤哲朗	菖蒲池東	日高照夫	元の下	金丸弘子
筏	立光泰章	大池久保	大江哲文	坂本	富田幸作
養江	守部信秋	御屋敷	荒川勇	鬼ヶ久保	田村利秋
南町	山本敏生	萩原	荒川秀一	俵橋	猪上武雄
十日町	上野正彦	黒谷	高千穂昇	染ヶ岡	西森篤志
六日町	染矢正弘	松本	松本榮	家床	原和賢
石原	幸丸義信	山下	小寺美津夫	持田	児玉康宏
東町	古小路幸信	西平原	原國雄	持田団地	吉澤史治
中央通	前田富洋	北平原	杉原昭憲	正祐寺	北村和義
中町	松村雄三	東平原	山田勝史	鳴野	木俵秀明

◆お問い合わせ 総務課 行政係 TEL：26-2001

わが町の宝物

みんな元気に育ってね。

このコーナーは、9・10カ月児健診に来たお子さんを紹介しています。
今回は、3月・4月の健診に来た元気なちびっこたちです！



まつやま すばる
松山 結春ちゃん



かわの ゆいと
河野 結心ちゃん



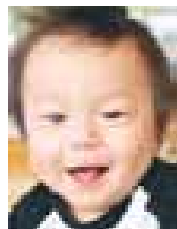
きりの そら
桐野 奏昊 ちゃん



あまん さな
阿萬 咲花 ちゃん



もりのもと りさ
森之本 莉沙ちゃん



いけだ いっせい
池田 一世 ちゃん



こむら ゆきまさ
小村 幸聖 ちゃん



おがた そうじ
緒方 颯来 ちゃん



かわだ ゆうき
川田 祐輝 ちゃん



いずみ はると
泉 遥翔 ちゃん



いゐし ひな
飯干 姫成 ちゃん



のだ かずき
野田 翔月 ちゃん



おおにし しら
大西 白 ちゃん



おの あいく
小野 愛来 ちゃん



ひろおか くおん
廣岡 久遠 ちゃん



さいとう かいり
齊藤 海莉 ちゃん



ひたか ちより
日高 千和 ちゃん



もりた ことは
森田 夢羽 ちゃん



まつい だいち
松井 大地 ちゃん



いのまた ゆな
猪股 由奈 ちゃん



ふじかわ あいり
藤川 愛里 ちゃん



よしだま あきら
吉玉 壮来 ちゃん



おくら はると
奥村 悠翔 ちゃん



あらや えいた
新谷 英汰 ちゃん



くろき ちさと
黒木 千里 ちゃん



かわの あおい
河野 蒼生 ちゃん



やなぎ はるみ
柳 青臣 ちゃん



くろぎ りおと
黒木 季乙 ちゃん



わたなし あらた
樋渡 新太 ちゃん



よしだ けいすけ
吉田 圭佑 ちゃん



きよみず まなみ
清水 愛奈珠ちゃん



おだ そうじ
小田 壮佑 ちゃん



くろき きたろう
黒木 克代朗ちゃん



いけだ ゆうま
池田 悠真 ちゃん



しんだに ゆな
新谷 結菜 ちゃん



いわさき けんじ
岩崎 研佑 ちゃん



かわきた たいよう
川北 大耀 ちゃん



TAKANABE TOWN

広報たかなべ 2012. 5. 25 NO. 376

編集・発行／宮崎県高鍋町

〒884 - 8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8437

政策推進課／☎0983 - 26 - 2003

<http://www.town.takanabe.miyazaki.jp>

※「広報たかなべ」は町ホームページでもご覧になれます。

人口と世帯数(5月1日現在・前月比)

人 口	／	21,609人	(+71)
男 性	／	10,230人	(+35)
女 性	／	11,379人	(+36)
世 帯 数	／	8,759世帯	(+59)